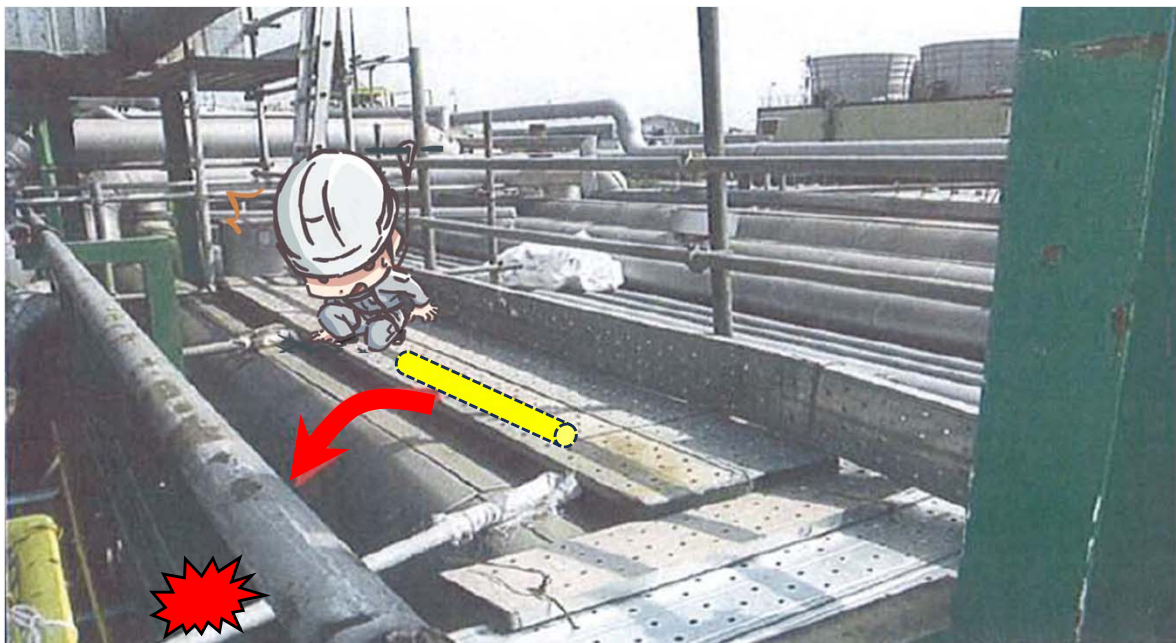


足場組立中 足場パイプを落下させ 歩行者の手に当たった**【発生状況】**

配管ラック上に足場を架設中、足場パイプ(1m)を落下させ、下の通路を歩いていた通行人の手に当たった。

**【原因・問題点】**

- ①下部の通路に作業区画をしておらず、監視人も配置していなかった。
- ②落下するおそれがある場所に足場パイプを置いていた。

【対策】

- ①足場組立・解体作業を行う際は、作業区画を設け関係者以外の立入禁止を行う。(足場材が落下するおそれがある場所は特に注意し、必要に応じて監視人を配置する)。
- ②開口箇所など 落下するおそれがある場所の近くに物を置かない。